

◆ 平成24年度 太陽光発電補助金利用者へのアンケート調査を実施しましたので報告します。

- 平成24年度太陽光発電設備補助金利用された方は86名でした。
- 利用者の総パネル出力は **467.3kw** で、年間約 **51万Kwh** の自然エネルギーを生み出している計算になります。
- これはCO2削減量 年間約 **264ト**、相当になります。(平成24年度 関西電力Co2排出係数:0.514kg-Co2/kwh)

## 太陽光発電補助金利用者へのアンケート結果

H 26 .4 .11 現在

○ アンケート発送者：**102人** (22年度・23年度の一部利用者を含む。3月中旬発送)

回答者数	87人
回答率	85.3%

※ 回答者の平均パネル出力 **5.27kw**

### 1. 何人家族ですか。

平均家族数
3.9人

### 2. 発電量についてお答え下さい。

\* 以下番号を○で囲って下さい。

①予定以上	②ほぼ予定どおり	③予定以下
7人	59人	20人
8.1%	68.6%	23.3%

計
86人
100.0%

### 3. 光熱費についてお答え下さい。

①大幅に減った	②減った	③変わらない
13人	60人	12人
15.3%	70.6%	14.1%

計
85人
100.0%

上記で①②の方にお尋ねします。金額にしてどれくらい減ったと感じられますか。

月平均
6,886円

### 4. 省エネに対する意識について。

①大いに意識するようになった	②少しは意識するようになった	③変わらない
34人	47人	5人
39.5%	54.7%	5.8%

計
86人
100.0%

### 5. 太陽光発電を導入した感想をお答え下さい。

①大いに満足	②どちらかといえば満足	③どちらかといえば不満	④後悔している
24人	52人	9人	1人
27.9%	60.5%	10.5%	1.2%

計
86人
100.0%

### 6. 省エネのために行っていることや太陽光発電補助制度に対するご意見・要望などを記入して下さい。

この欄には56人(64%)の方に記入を頂きました。 (別掲載)
------------------------------------

- 補助制度は続けて欲しい。その他の省エネ設備にも同様の補助をお願いしたいと思います。
- 原発が停止しているの、大いに太陽光発電が普及するような補助制度を導入して欲しい。
- こまめに電気を切る。クールビズ・ウォームビズ。シャワーを流しっぱなしにしない。
- 制度が現状の電気代等に追いついていない。
- 発電量・消費量をチェックしている。電気代が上がっているの10年後の買取価格を下げないで欲しい。耐用年数が10～15年くらいなので更新時にも補助して欲しい。
- エアコンは温度を下げる、深夜電力を利用するなど。
- 広川町との補助金に差があるのをうらやましく思った。変換器が高つくので交換の時に補助があればうれしい。照明やエアコンの温度調整など出来ることは少しずつしています。
- 照明器具をLEDに替えた。
- 太陽光発電を設置したことで今まで以上に省エネに関心を持てるようになりましたが、設置費が高くローンの支払額はあまり変わりません。もう少し補助金を頂ければ設置しやすいと思います。
- こまめに電気を消灯する。
- 昼間は働きに出るので電気を使うことが多くないので使用料は依然とあまり変わりません。業者の話だと月15000円位の発電になる話でしたがガッカリです。10000円に満たない月の多さにガッカリしています。
- こまめに電気を消すようになった。
- 最初の頃は太陽光発電がもっと増えると思っていたが、補助(国・県・町)が減って来ているので設置する人も減って来ている様だ。
- 冬には上着を着込んだりして少しでもエアコンを使わないようにしている。
- 天候にも左右されますが設置してよかったと思うのは2～3回(月)くらいです。もちよっと期待していました。でも光熱費が下がっているのは確かです。パネルの増設も考えています。
- 太陽光発電補助制度のおかげで設置することが出来ました。今後も続けて欲しいです。
- コンセントを入れっぱなしにしない。洗濯は深夜電力を使う。設置費用が高いので補助金は助かります。エコロジーに貢献していると言うささやかな満足感があります。
- 出来るだけ電気を使わないように心掛けています。補助金はありがたく感謝しています。
- 深夜電力など電気料金の安い時間帯に洗濯・炊飯朝食準備などをするように心がけ、太陽光発電はできるだけ売電出来るよう意識するようになった。補助制度は他の市町村ではあまりないようなのに有田川町ではあるので大変すばらしいと思う。
- 電気の無駄遣いを気にするようになった
- こまめに電気を消すなど節電に心がけていますが、子供たちの成長に伴い電気料が増えてしまっているのが現状です。
- 夏場は老人だけクーラーを入れています。
- 補助金をもっと増やしてもらえたら、設置する方も増えるのでは。
- こまめに電源をオフにする。町からの補助金があったので思いきって設置しました。
- 夜間の電気料金が安い時間帯に洗濯などをするようにしています。
- 夜間にタイマーで洗濯や食器洗いをしています。
- 共働きなので発電する時間帯は留守なので支払う電気料金はほぼ同じで、売った分の電気代が戻ってくる感じです。ほぼ毎月、売る電気代が支払額より多いので電気代はタダの計算ですが、設備費200万円要ったので得かどうかは不明。蓄電できれば災害時にも役立つし省エネ効果も大きいと思います。
- 不必要な電気を消している。
- 太陽光モニタリングを見て使用・供給の量を意識するようになった。
- 照明をLEDにできるところから変更している。
- 買い取り価格を上げて自然エネルギーを大いに活用してほしい。
- なるべく深夜電力で家事をする。省エネ家電を買う。どれくらいの電気を使っているのか等モニターでチェックする。不安な点は設備が古くなり取り替えるときにすごい量の粗大ごみになるし、リサイクル料金がかかるのでは……。
- 昼間の太陽光電力を売るために、極力電気を使わないようにしている。夜間電力の料金が安い時間帯に洗濯・炊飯をするようになった。有田川町の太陽光発電の補助制度は他の町よりもすごいと思った。(金額面など)
- 必要のない電気を消す。エアコンをあまり使わない。補助制度の無い町村がある中で、補助制度があつて良かった。
- 人がいないときの電気はこまめに消す。
- 設備設置の足場を組む費用が大きいの、パネル容量で計算した補助金は少なく思いました。
- 太陽光発電をつけるときは、補助金は本当にありがたかった。
- 照明をLEDに換えて行く。
- 設備の金額が高いので(補助金の増額を)検討課題として欲しい。

- 夏のエアコンの温度を今までは20℃以下にしていますが、少し高めに設定し扇風機などで部屋全体を涼しくしたり、誰も居ない部屋の電気を消したりと、こつこつとしています。
- なるべくエアコンを使わない。補助制度があることで導入しやすかった。
- 電源もまめに消すようにしている。
- 県の補助金が抽選というは納得できない。少額でも皆に分配すればいい。
- リビング・キッチンにLEDに交換し、洗濯や食洗機は深夜電気を使う。
- なるべく電気消費量の少ない家電製品を使う。深夜電力を使う。
- 使っていないコンセントはなるべく抜くようにしている。毎日発電量を見て使用電力を減らす → 節約 → 省エネにつながると思うので頑張っている。
- これからも補助制度の継続をお願いします。
- 設置費用の回収が早くなればもっと普及する。
- 新設だけでなくメンテナンス(修理)等にも補助が受けられるよう進めていただきたい。
- 電気製品の省エネ機器(LED電球など)への交換。家庭用バッテリーを併設することにより本格的な省エネが実現する為、バッテリーにも補助制度を設けてほしい。
- 寝る前などに使わない家電のコンセントを抜いたりテレビの主電源は見ない時に切るようにしています。出来るだけ家族が同じ部屋でいるようにしています。
- 販売業者にお客に対する誠実な説明を義務付けてほしい。(設備設置費用に対する費用効果の比較表や簡単にわかる比較表など)
- 湯沸かし、食器洗器その他出来る限り夜間の電力を使っています。
- モニターで消費電力見えるようになった、無駄な電灯を消したり、深夜電力の使用を意識するようになりました。
- 節電、昼間の電気をなるべく使わないように心掛ける。
- 発電モニターを見て電気の使いすぎなどを意識するようになった。